

2020年度  
決算補足資料

2021年5月14日

**DOWA**ホールディングス株式会社

# 経営成績

## ■ 連結損益計算書

単位：億円（億円未満切捨て）

	2019年度			2020年度			増減		
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	上期	下期	通期
売上高	2,307	2,543	4,851	2,524	3,355	5,880	216	811	1,028
営業利益	110	148	259	126	248	374	15	99	114
経常利益	124	165	289	93	278	372	△ 31	113	82
親会社株主に帰属する 当期（四半期）純利益	79	94	173	16	202	218	△ 63	107	44

## ■ 為替・金属価格

	2019年度			2020年度		
	上期平均	下期平均	通期平均	上期平均	下期平均	通期平均
為替：(¥/\$)	108.6	108.8	108.7	106.9	105.2	106.1
銅：(\$/t)	5,956	5,763	5,860	5,931	7,826	6,879
亜鉛：(\$/t)	2,554	2,256	2,405	2,150	2,689	2,419
インジウム：(\$/kg)	164	149	156	147	185	166

## ➤ 廃棄物・リサイクル関連

国内の廃棄物処理の受注は堅調

インドネシア・タイは、廃棄物処理の受注が前年比で減少

## ➤ 自動車関連

2020.2Qから販売が回復に転じ、3Q以降も回復基調が継続

## ➤ 新エネルギー・電子部品関連

新エネルギー：堅調に推移

電子部品：第5世代移動通信システム（5G）向けの需要が増加

## ➤ 為替・金属価格

前期と比較して平均為替レートは円高ドル安となり、貴金属や亜鉛、銅などの

ベースメタルの平均価格は上昇

# 主要製品の動向

※2019年度1Qを100として指数化

		2019年度				2020年度			
		1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
環境・ リサイクル	国内廃棄物中間処理量	100	89	94	90	92	88	94	85
	リサイクル原料集荷量 (小坂製錬向け)	100	106	107	101	107	100	91	88
	東南アジア廃棄物処理額	100	97	98	110	102	86	83	96
製錬	銅生産量 (小坂製錬・小名浜製錬合計)	100	94	90	110	100	90	98	90
	亜鉛生産量	100	69	93	90	89	64	99	91
電子材料	LED販売量	100	122	106	110	124	130	122	121
	銀粉販売量	100	116	123	127	107	122	120	120
金属加工	伸銅品販売量	100	103	104	96	71	82	111	110
熱処理	熱処理加工売上高	100	102	104	99	56	85	107	112
	工業炉売上高	100	117	102	110	64	83	52	108

# セグメント別損益 前年比

単位：億円（億円未満切捨て）

	2019年度			2020年度			増減			経常利益の増減理由
	売上高	営業利益	経常利益	売上高	営業利益	経常利益	売上高	営業利益	経常利益	
環境・リサイクル	1,121	72	69	1,176	84	86	54	12	17	<ul style="list-style-type: none"> <li>・廃棄物処理単価の上昇</li> <li>・家電リサイクル処理量の増加</li> <li>・東南アジアでの受注減</li> </ul>
製錬	2,272	100	122	2,820	203	259	547	103	137	<ul style="list-style-type: none"> <li>・貴金属価格の上昇</li> <li>・原料の購入条件の好転</li> <li>・PGM回収量の増加</li> </ul>
電子材料	982	10	24	1,512	24	36	530	14	12	<ul style="list-style-type: none"> <li>・LED、銀粉の増販</li> <li>・磁性粉の減販</li> </ul>
金属加工	823	51	51	778	43	46	△ 45	△ 7	△ 5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自動車関連製品・サービスの需要減少</li> </ul>
熱処理	279	12	12	231	7	8	△ 48	△ 4	△ 4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自動車関連製品・サービスの需要減少</li> </ul>
その他、 全社・消去	△ 628	13	10	△ 639	10	△ 65	△ 10	△ 3	△ 75	<ul style="list-style-type: none"> <li>・持分法適用関連会社の業績悪化</li> </ul>
合計	4,851	259	289	5,880	374	372	1,028	114	82	

# 経常利益の要因別分析

単位：億円（億円未満切捨て）

2020年度累計－2019年度累計	環境・ リサイクル	製錬	電子材料	金属加工	熱処理	その他	合計
施策効果・販売増減など	16	13	12	△ 5	△ 3	△ 3	29
うち実収差量（数量差）	－	△ 2	－	－	－	－	△ 2
実収差量（金属価格単価差）	－	86	－	－	－	－	86
外貨建収入為替差	－	△ 8	0	－	－	－	△ 8
原料条件（条件差）	－	22	－	－	－	－	22
払出時価簿価差・期末時価評価差	－	△ 20	－	－	－	－	△ 20
電力代ほか	－	12	－	－	－	－	12
減価償却費（製造原価）	△ 3	△ 2	1	△ 2	△ 1	0	△ 7
営業利益増減	12	103	14	△ 7	△ 4	△ 3	114
営業外収支の影響							
・持分法損益	1	14	0	0	－	△ 70	△ 54
・その他	3	19	△ 1	1	0	△ 2	21
経常利益増減	17	137	12	△ 5	△ 4	△ 75	82

# セグメント別損益 前回予想比

単位：億円（億円未満切捨て）

	2020年度 予想（3/22公表）			2020年度 実績			増減		
	売上高	営業利益	経常利益	売上高	営業利益	経常利益	売上高	営業利益	経常利益
環境・リサイクル	1,166	80	81	1,176	84	86	10	4	5
製錬	2,785	204	248	2,820	203	259	35	△ 0	11
電子材料	1,502	25	36	1,512	24	36	10	△ 0	0
金属加工	773	42	44	778	43	46	5	1	2
熱処理	237	10	8	231	7	8	△ 5	△ 2	0
その他、 全社・消去	△ 635	10	△ 67	△ 639	10	△ 65	△ 4	0	1
合計	5,828	371	350	5,880	374	372	52	3	22

# 連結貸借対照表

単位：億円（億円未満切捨て）

	2020年 3月末	2021年 3月末	増減		2020年 3月末	2021年 3月末	増減
流動資産	2,421	3,269	848	流動負債	1,567	2,268	701
				固定負債	974	948	△ 26
固定資産	2,703	2,714	11	自己資本	2,480	2,657	176
				非支配株主持分	101	110	8
総資産	5,124	5,984	859	負債・純資産計	5,124	5,984	859
				有利子負債	1,340	1,539	198
				自己資本比率 (%)	48.4	44.4	△ 4.0
				ROA (%)	5.8	6.7	0.9
				ROE (%)	7.2	8.5	1.3

- ・金属価格の上昇による棚卸資産の増加などにより流動資産が増加し、当期末の総資産額は前年同期末比+859億円の5,984億円となった。
- ・上記の資金需要のため、当期末の有利子負債は1,539億円に増加した。
- ・前年比で増益となったことから、ROA、ROEはともに前期末から上昇した。



# 連結キャッシュ・フロー計算書

単位：億円（億円未満切捨て）

	2019年度	2020年度	増減
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>551</b>	<b>△ 30</b>	<b>△ 582</b>
税金等調整前当期純利益	287	388	100
減価償却費	197	205	7
法人税等	△ 54	△ 144	△ 90
棚卸資産	43	△ 895	△ 938
その他	76	415	338
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△ 378</b>	<b>△ 229</b>	<b>148</b>
設備投資	△ 361	△ 350	11
その他投資	△ 16	120	137
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△ 65</b>	<b>115</b>	<b>181</b>
キャッシュフロー計	107	△ 144	△ 251

# 2021年度連結業績予想

単位：億円（億円未満切捨て）

	2020年度 実績	2021年度 予想	増減	
売上高	5,880	6,400	519	9%
営業利益	374	440	65	17%
経常利益	372	500	128	34%
親会社株主に帰属する 当期純利益	218	300	81	37%

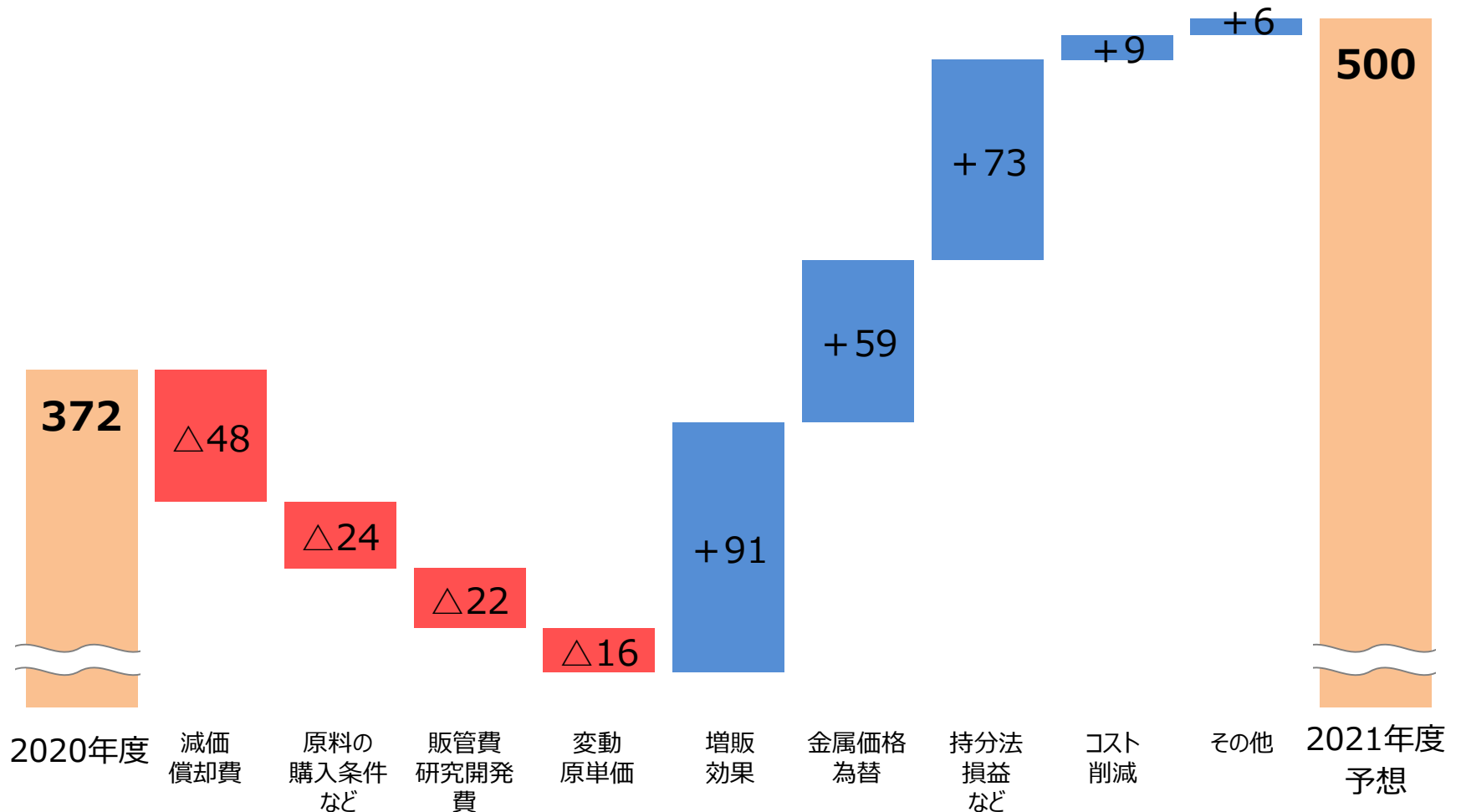
- ・新型コロナウイルス感染症の影響を受けていた自動車関連製品及びサービスの需要回復に加えて、堅調な相場環境も考慮し、前年比で増収増益を計画。
- ・なお、持分法適用関連会社の藤田観光(株)については、同社の2021年12月期通期業績予想が公表されていないため、本業績予想に同社の業績は反映していません。

# 経常利益の増減分析

単位：億円

減益要因  
△ 110

増益要因  
+ 238



# セグメント別損益

単位：億円（億円未満切捨て）

	2020年度 実績			2021年度 予想			増減		
	売上高	営業利益	経常利益	売上高	営業利益	経常利益	売上高	営業利益	経常利益
環境・リサイクル	1,176	84	86	1,290	80	82	113	△ 4	△ 4
製錬	2,820	203	259	3,085	227	282	264	23	22
電子材料	1,512	24	36	1,525	43	51	12	18	14
金属加工	778	43	46	834	55	56	55	11	9
熱処理	231	7	8	282	25	23	50	17	14
その他、 全社・消去	△ 639	10	△ 65	△ 616	10	6	23	△ 0	71
合計	5,880	374	372	6,400	440	500	519	65	128

# 前提条件・感応度（2021年度）

感応度（営業利益/年）

単位：億円

	前提条件	変動幅	感応度
為替	108.0 円/\$	±1 円/\$	<b>6.0</b>
銅	8,500 \$/t	±100 \$/t	<b>0.4</b>
亜鉛	2,500 \$/t	±100 \$/t	<b>4.2</b>
インジウム	180 \$/kg	±10 \$/kg	<b>0.6</b>

※為替感応度の内訳は、製錬部門4.8億円、電子材料部門1.2億円です。

## 為替、金属価格

	2020年度			2021年度			(参考) 2021年 4月平均
	上期平均	下期平均	年度平均	上期前提	下期前提	年度平均	
為替：(円/\$)	106.9	105.2	106.1	108.0	108.0	108.0	109.1
銅：(\$/t)	5,931	7,826	6,879	8,500	8,500	8,500	9,336
亜鉛：(\$/t)	2,150	2,689	2,419	2,500	2,500	2,500	2,827
インジウム：(\$/kg)	147	185	166	180	180	180	201

感応度については、現時点で合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の影響額は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

# 投資の状況

単位：億円（億円未満切捨て）

	2018年度			2019年度			2020年度			2021年度 予想		
	設備投資 投融資	研究開発 投資	合計	設備投資 投融資	研究開発 投資	合計	設備投資 投融資	研究開発 投資	合計	設備投資 投融資	研究開発 投資	合計
環境・リサイクル	66	3	70	206	3	210	181	4	185	110	5	115
製 錬	264	13	277	74	9	83	71	6	77	114	14	128
電 子 材 料	38	39	77	28	43	72	59	42	102	75	45	121
金 属 加 工	59	7	67	62	6	68	37	7	45	43	7	51
熱 処 理	54	2	56	43	1	45	16	2	18	21	2	23
全 社 、 そ の 他	10	△ 1	8	11	△ 1	10	26	0	25	13	2	15
合 計	493	63	557	426	63	490	392	63	455	379	77	456

## (参考) 減価償却費

	2018 年度	2019 年度	2020 年度	2021年度 予想
環境・リサイクル	53	54	58	77
製 錬	41	42	44	50
電 子 材 料	28	31	29	47
金 属 加 工	27	30	32	36
熱 処 理	23	25	26	25
全 社 、 そ の 他	11	8	8	10
合 計	186	192	200	248

### ■ 2021年度の主な投資

環境・リサイクル：焼却設備の建設（インドネシア）

製錬：製錬設備の維持更新

電子材料：近赤外LEDの量産設備の建設

金属加工：伸銅品生産設備の増強

# (参考) ヒストリカルデータ

## ■ 連結財務数値

単位：億円（億円未満切捨て）

		2018年度					2019年度					2020年度				
		1Q	2Q	3Q	4Q	年度	1Q	2Q	3Q	4Q	年度	1Q	2Q	3Q	4Q	年度
合計	売上高	1,151	1,066	1,145	1,165	4,529	1,162	1,145	1,219	1,323	4,851	1,154	1,370	1,511	1,844	5,880
	営業利益	69	24	34	59	186	68	41	65	83	259	49	76	111	137	374
	経常利益	85	42	40	73	243	76	47	79	85	289	33	59	123	155	372
	親会社株主に帰属する 当期（四半期）純利益	60	28	17	42	149	48	30	55	39	173	1	14	68	133	218
環境・リサイクル	売上高	263	248	252	278	1,044	258	276	282	303	1,121	277	287	290	319	1,176
	営業利益	17	10	16	12	56	18	15	16	21	72	18	18	22	25	84
	経常利益	19	13	16	13	62	15	15	18	18	69	21	12	24	28	86
製錬	売上高	587	506	548	575	2,216	581	497	568	626	2,272	604	635	693	887	2,820
	営業利益	16	△ 14	△ 16	20	5	27	6	26	39	100	34	42	51	74	203
	経常利益	28	△ 1	△ 11	31	46	35	11	35	39	122	33	52	73	99	259
電子材料	売上高	177	155	170	146	649	193	244	269	275	982	238	385	412	476	1,512
	営業利益	11	4	3	2	21	2	3	2	1	10	6	2	7	7	24
	経常利益	13	7	4	4	31	5	6	6	5	24	10	6	9	10	36
金属加工	売上高	230	229	233	226	920	211	203	203	204	823	149	161	220	246	778
	営業利益	16	14	19	12	62	15	9	12	14	51	△ 4	10	21	16	43
	経常利益	17	14	19	12	64	15	9	12	14	51	△ 3	10	21	17	46
熱処理	売上高	63	72	79	80	297	67	72	69	70	279	39	57	58	76	231
	営業利益	4	7	7	4	24	2	3	3	2	12	△ 9	2	6	8	7
	経常利益	5	7	8	4	25	2	3	3	3	12	△ 10	3	5	10	8
その他、 全社・消去	売上高	△ 171	△ 145	△ 139	△ 142	△ 599	△ 150	△ 148	△ 174	△ 155	△ 628	△ 155	△ 156	△ 164	△ 161	△ 639
	営業利益	2	1	3	6	14	2	2	3	5	13	2	0	2	4	10
	経常利益	1	0	3	7	12	1	1	3	4	10	△ 17	△ 25	△ 10	△ 12	△ 65

## ■ 前提条件

	2018年度					2019年度					2020年度				
	1Q平均	2Q平均	3Q平均	4Q平均	年度平均	1Q平均	2Q平均	3Q平均	4Q平均	年度平均	1Q平均	2Q平均	3Q平均	4Q平均	年度平均
為替：(¥/\$)	109.1	111.5	112.9	110.2	110.9	109.9	107.4	108.8	108.9	108.7	107.6	106.2	104.5	105.9	106.1
銅：(\$/t)	6,872	6,103	6,168	6,220	6,341	6,114	5,798	5,888	5,638	5,860	5,341	6,521	7,174	8,479	6,879
亜鉛：(\$/t)	3,114	2,534	2,630	2,704	2,746	2,763	2,345	2,384	2,128	2,405	1,959	2,340	2,631	2,748	2,419
インジウム：(\$/kg)	307	266	233	210	254	173	155	150	148	156	146	148	174	197	166

# DOWA

※本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。